

検査ニュース

No.152

ご挨拶

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は「新規実施項目」と「2014 年度診療報酬改定②」についてです。

佐賀県医師会成人病予防センター
担当理事 志田 正典

● 新規実施項目

➤ アレルゲン刺激性遊離ヒスタミン (HRT) 除去食用

平成 26 年 6 月 2 日ご依頼分より

給食で使用される食材を中心としたアレルゲンの構成です。

HRT は、好塩基球にアレルゲンを反応させることにより遊離されるヒスタミンを測定する検査です。
生体内で起こる反応に最も近い in vitro の検査であり、侵襲性が低いという特徴から、負荷試験前の予測などに使用されています。

検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備考
アレルゲン刺激性 遊離ヒスタミン(HRT) 除去食用	血液 (EDTA-2Na) 2.0	グリコ	冷蔵	3~5	815 ※5	細胞反応 測定法	下記参照	検体は採取後、 当日中にご提出く ださい。他項目と 重複依頼は避け てください。

※曜日指定(月~金曜日)

※5 免疫学的検査判断料

【アレルゲン刺激性遊離ヒスタミン(HRT)】アレルゲン一覧

【アレルゲン刺激性遊離ヒスタミン(HRT)】
(判定基準)

検査項目名	含まれるアレルゲン
HRT 除去食用 * 今回案内セット	卵白、牛乳、小麦、ピーナッツ、エビ
HRT 乳幼児期用食物	卵白、オボムコイド、オバルブミン、牛乳、小麦
HRT 学童・成人期用食物	ソバ、ピーナッツ、エビ、カニ、ゴマ
HRT アトピー性皮膚炎	ヒト汗、ヤケヒョウダニ、ネコ上皮、イヌ皮膚、カンジダ

クラス	判定
4	陽性
3	
2	
1	擬陽性
0	陰性

● 2014 年度診療報酬改定関連資料②

(血液培養算定要件変更)

新	旧
D018 細菌培養同定検査 (1)細菌培養同定検査 工. 症状等から同一起因菌によると判断される場合であって、当該起因菌を検索する目的で異なった部位から、又は同一部位の数か所から検体を採取した場合は、主たる部位又は1か所のみの所定点数算定する。ただし、血液を2か所以上から採取した場合に限り、「3」の血液又は穿刺液を2回算定できる。この場合、「注」の加算は2回算定できる。	D018 細菌培養同定検査 (1)細菌培養同定検査 工. 症状等から同一起因菌によると判断される場合であって、当該起因菌を検索する目的で異なった部位から、又は同一部位の数か所から検体を採取した場合は、主たる部位又は1部位のみの所定点数を算定する。

1セット 310点 細菌培養同定検査(血液又は穿刺液): 190点+嫌気性培養: 120点加算

2セット 620点 2回算定可能

血液培養は、2セット採血により、血液感染の発見率が向上することが期待されます。

